

# 東西軸バス路線（豊中東西線）の利用状況

## 1. 豊中東西線利用状況

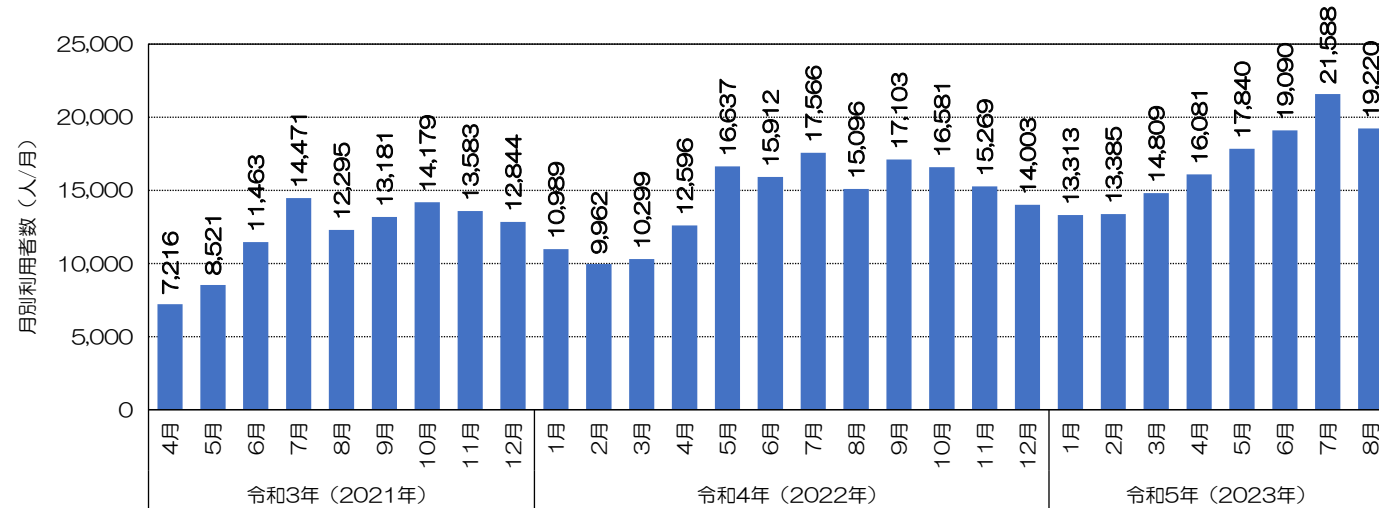
### 1.1 概要

- 令和3年（2021年）4月から運行開始した豊中東西線の利用状況を把握するために、交通系ICカードによる利用実績（※阪急バスよりデータ提供）をもとに、利用状況をとりまとめました。

### 1.2 利用者数（令和3年（2021年）4月～令和5年（2023年）8月まで）

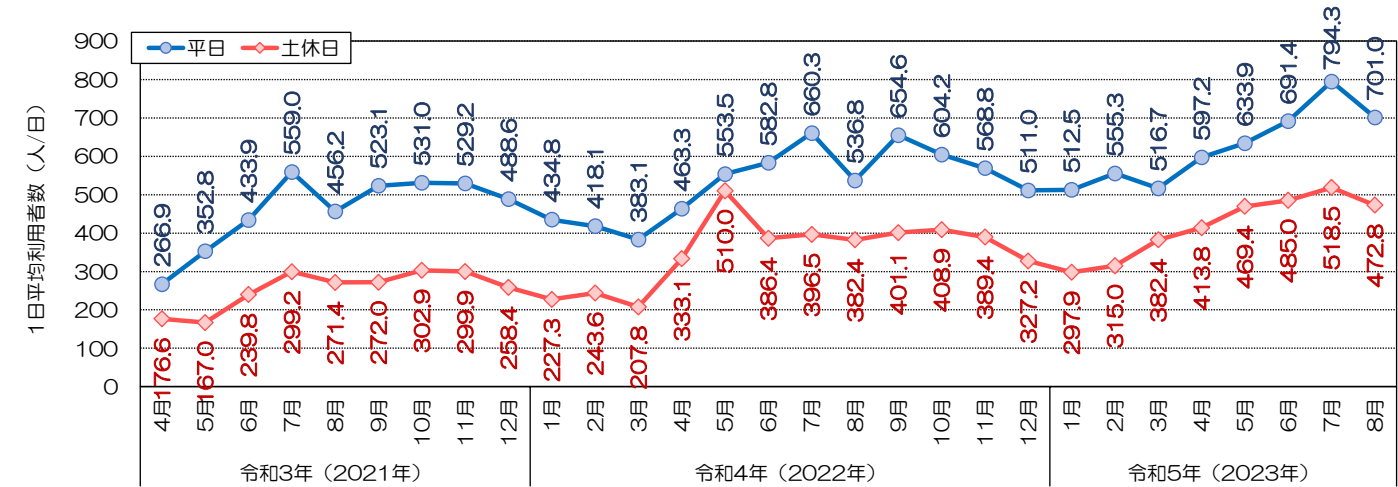
#### (1) 月別利用者数

- 運行開始した令和3年（2021年）4月は7,216人/月でしたが、令和4年（2022年）4月及び令和5年（2023年）4月のダイヤ改正以降、増加傾向にあり、令和5年（2023年）7月は21,588人/月と約3.0倍に増加しています。
- 令和5年（2023年）8月は19,220人/月です。



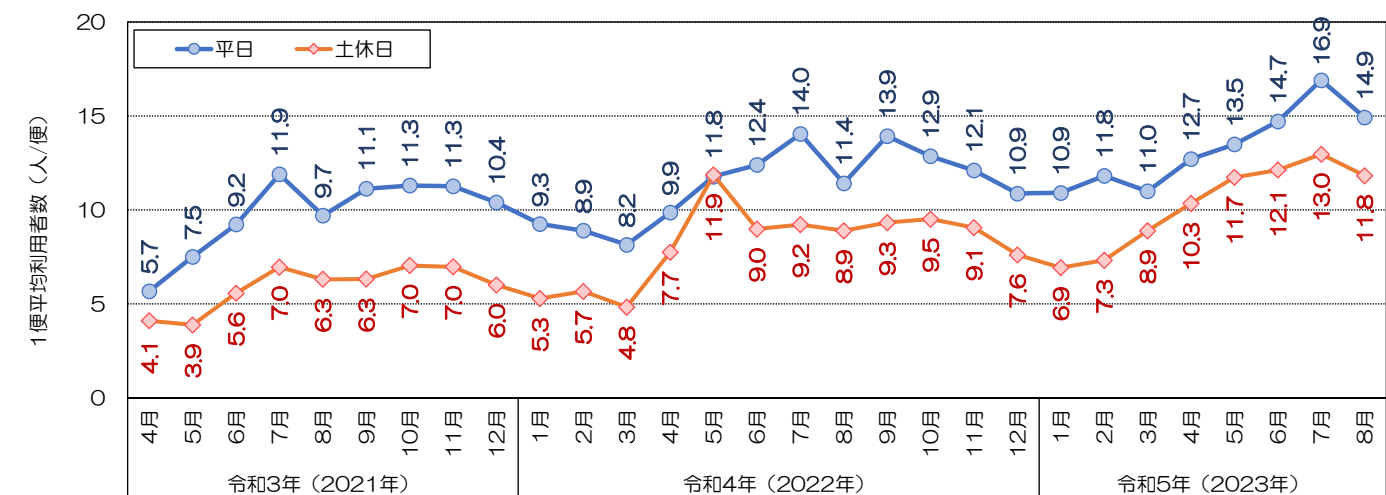
#### (2) 1日平均利用者数

- 令和3年（2021年）4月は平日が約267人/日、土休日が約177人/日でしたが、令和5年（2023年）7月は平日が約794人/日と約3.0倍に増加、土休日が約519人/日と約2.9倍に増加しています。
- 令和5年（2023年）8月は平日が約701人/日、土休日が約473人/日です。



#### (3) 1便平均利用者数

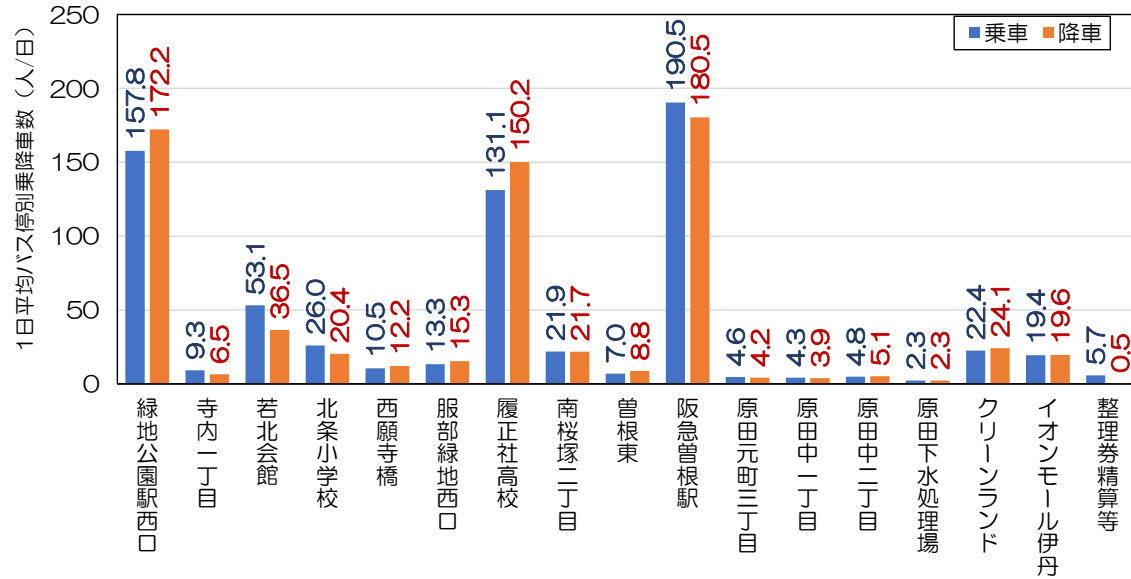
- 令和3年（2021年）4月は平日が約5.7人/便、土休日が約4.1人/便でしたが、令和5年（2023年）7月は平日が約16.9人/便と約3.0倍に増加、土休日が約13.0人/便と約3.2倍に増加しています。
- 令和5年（2023年）8月は平日が約14.9人/便、土休日が約11.8人/便です。



### 1.3 停留所別乗降者数（令和5年（2023年）4月から8月の1日平均）

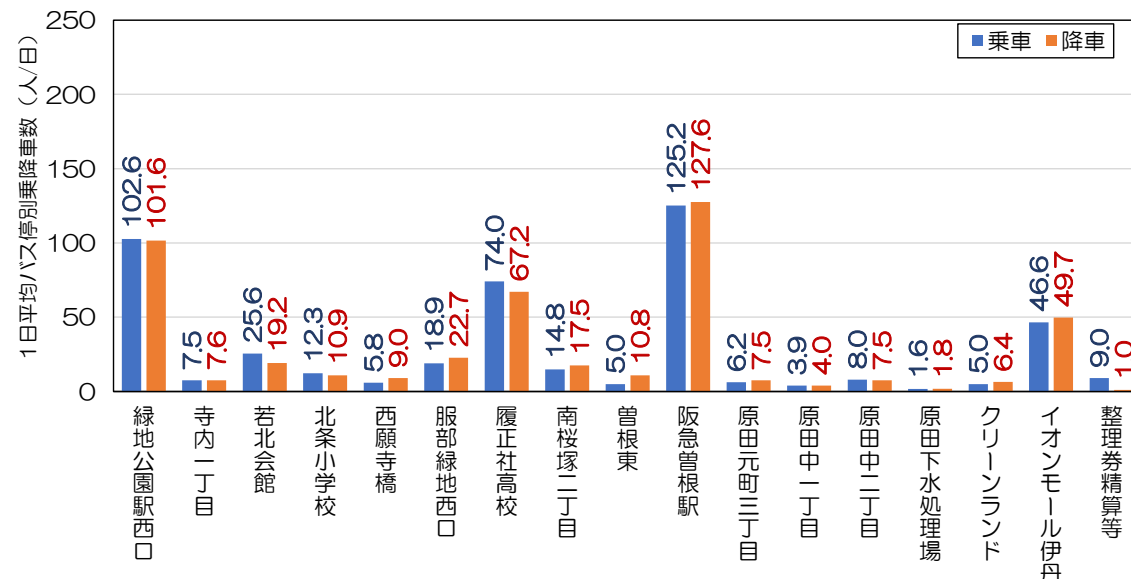
#### (1) 平日

- ▶ 令和5年（2023年）4月から8月における1日平均停留所別乗降者数を見ると、平日の乗車は「阪急曽根駅」が約191人/日で最も多く、次いで「緑地公園駅西口」が約158人/日、「履正社高校」が約131人/日、「若北会館」が53人/日の順です。
- ▶ 降車は「阪急曽根駅」が約181人/日で最も多く、次いで「緑地公園駅西口」が約172人/日、「履正社高校」が150人/日、「若北会館」が約37人/日の順です。



#### (2) 土休日

- ▶ 土休日の乗車は「阪急曽根駅」が約125人/日で最も多く、次いで「緑地公園駅西口」が約103人/日、「履正社高校」が約74人/日、「イオンモール伊丹」が47人/日の順です。
- ▶ 降車は「阪急曽根駅」が約128人/日で最も多く、次いで「緑地公園駅西口」が102人/日、「履正社高校」が約67人/日、「イオンモール伊丹」が約50人/日の順です。

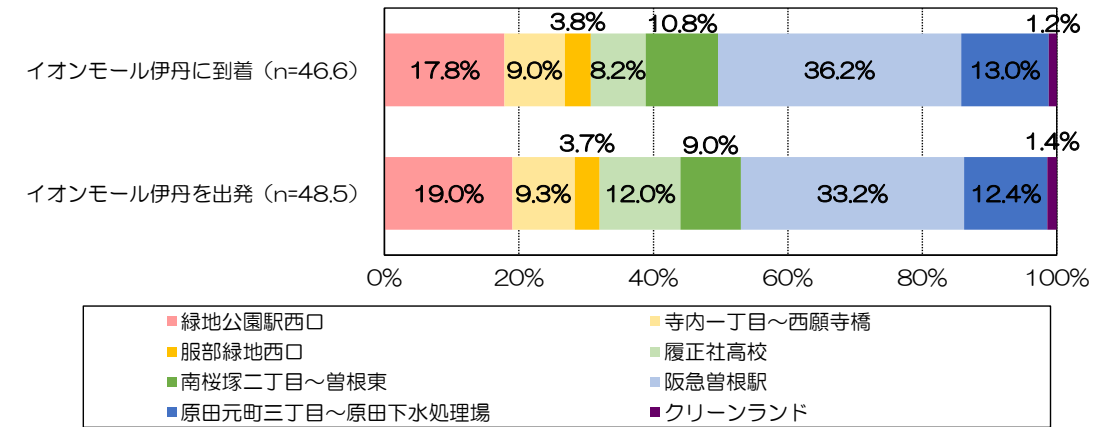


※整理券清算等：乗車口に設置しているカードリーダーに交通系ICカードをタッチされていない状態で乗車し、降車時に交通系ICカードで清算した場合を示す。

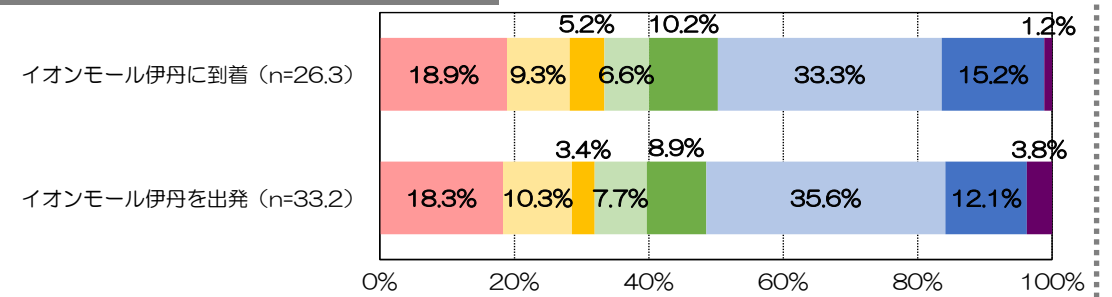
### 1.4 土休日におけるイオンモール伊丹を起終点とした利用状況

（令和5年（2023年）4月から8月の1日平均）

- ▶ 令和5年（2023年）4月のダイヤ改正により、休日において増便となったイオンモール伊丹を起終点とする利用状況の内訳を見ると、イオンモール伊丹に到着（終点）した利用は、「阪急曽根駅」が約36%と最も多く、次いで「緑地公園駅西口」が約18%、「原田元町三丁目～原田下水処理場」が約13%、「南桜塚二丁目～曽根東」が約11%の順です。
- ▶ イオンモール伊丹を出発（起点）した利用は、「阪急曽根駅」が約33%と最も多く、次いで「緑地公園駅西口」が約19%、「原田元町三丁目～原田下水処理場」が約12%、「履正社高校」が約12%の順です。



【参考】令和4年（2022年）4月から8月



※整理券清算等を除いて集計している。

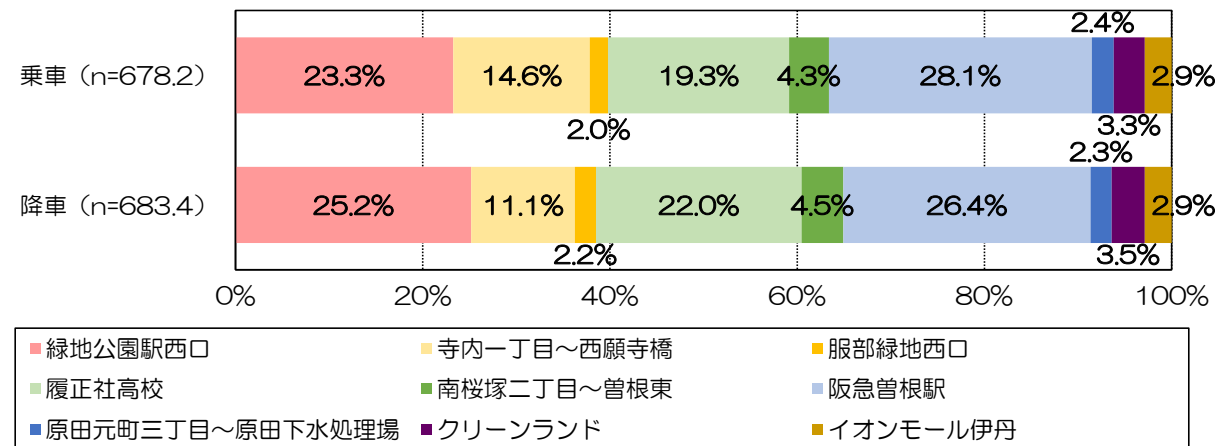
【豊中東西線の路線図】



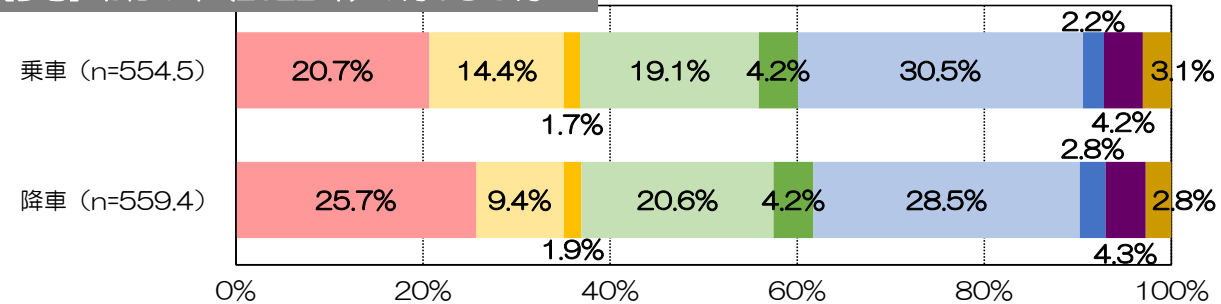
## 1.5 区間別乗降割合（令和5年（2023年）4月から8月の1日平均）

### (1) 平日

- 令和5年（2023年）4月から8月における区間別乗降割合を見ると、平日の乗車は「阪急曽根駅」が約28%で最も多く、次いで「緑地公園駅西口」が約23%、「履正社高校」が約19%、「寺内一丁目～西願寺橋」が約15%の順です。
- 降車は「阪急曽根駅」が約26%で最も多く、次いで「緑地公園駅西口」が約25%、「履正社高校」が約22%、「寺内一丁目～西願寺橋」が約11%の順です。
- 乗車及び降車ともに、昨年と同時期と比べて、概ね同じ傾向にあります。



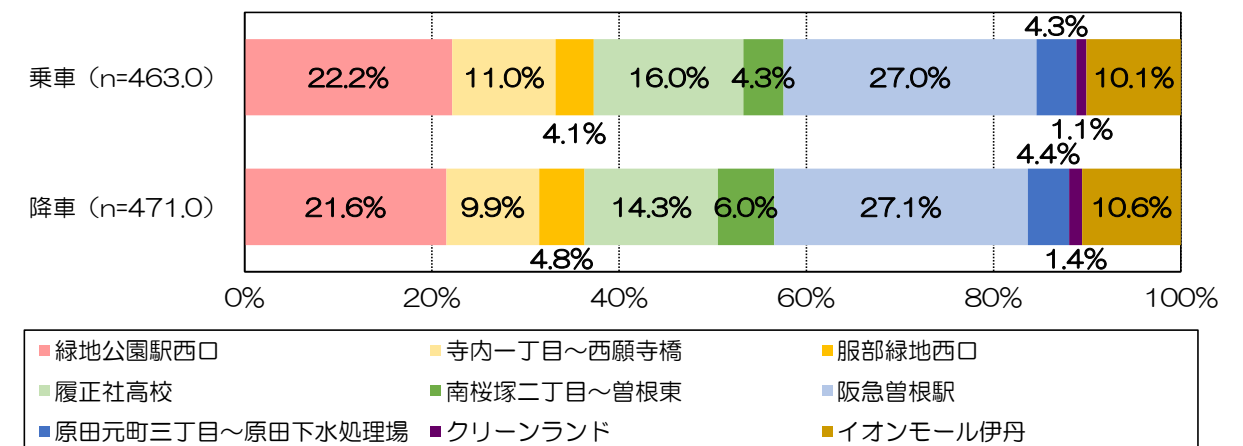
#### 【参考】令和4年（2022年）4月から8月



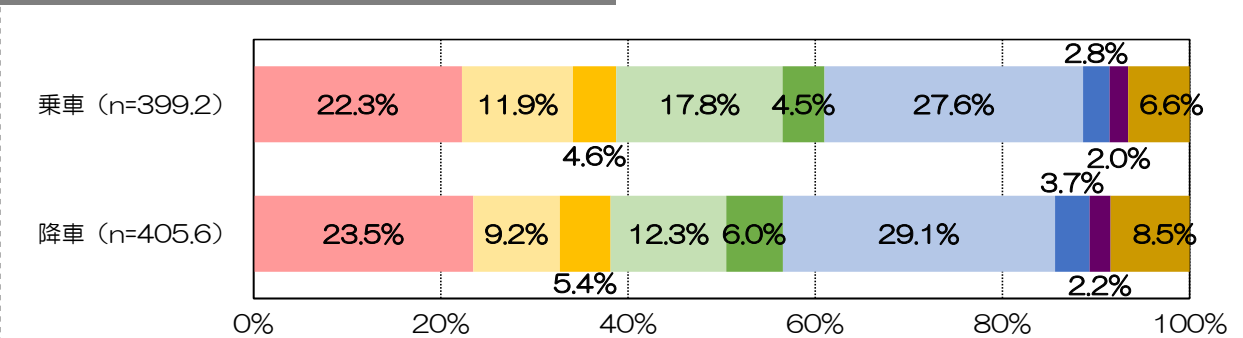
※整理券清算等を除いて集計しているため、1日平均乗車数と1日平均降車数が一致しない。

### (2) 土休日

- 土休日の乗車は「阪急曽根駅」が約27%で最も多く、次いで「緑地公園駅西口」が約22%、「履正社高校」が約16%、「寺内一丁目～西願寺橋」が約11%、「イオンモール伊丹」が約10%の順です。
- 降車は「阪急曽根駅」が約27%で最も多く、次いで「緑地公園駅西口」が約22%、「履正社高校」が約14%、「イオンモール伊丹」が約11%、「寺内一丁目～西願寺橋」が約10%の順です。
- 乗車及び降車ともに、「イオンモール伊丹」が占める割合は、昨年と同時期と比べて増加しています。



#### 【参考】令和4年（2022年）4月から8月



※整理券清算等を除いて集計しているため、1日平均乗車数と1日平均降車数が一致しない。



